

第121回 全国大学国語教育学会高知大会 プログラム

1. 日時 平成23年10月29日（土）、10月30日（日）
2. 会場 高知大学（〒780-8520 高知市曙町2丁目5-1） 共通教育棟 2号館・3号館
3. 後援 高知県教育委員会 高知市教育委員会

4. 日程

第1日：10月29日（土）

8:45	9:30	12:40	14:10	15:10	17:25	17:40	20:00
受付	自由研究発表	昼食 理事会	総会	パネルディスカッション	移動	懇親会	

（＊第121回全国大学国語教育学会高知大会の全日程は、高知大学教育学部との共催によるものです。）

第2日：10月30日（日）

9:00	9:30	12:00	13:00	16:10
受付	課題研究発表	昼食	自由研究発表 公開講座	

5. プログラム

【第1日】10月29日（土） 午前

◆自由研究発表（第1会場～第7会場）【9:30～12:40 共通教育棟 3号館】

第1会場【3階331教室】（司会：小川 雅子・山形大学、島田 康行・筑波大学）

- ① 単語の文体判断について——話しことばと書きことば—— 小山工業高等専門学校 井上 次夫
- ② 「反義複合語」を用いた漢字語彙指導法
——「反義複合語」の字順と意味的構造をめぐって—— 早稲田大学大学院・院生 李 軍
- ③ 漢字指導の留意点——日本語教育の立場から—— 国際基督教大学 半田 淳子
- ④ 語彙に着目した教材研究と指導を広めるために
——理科専攻の学生が作成したワークシートの分析より（2）—— 至学館大学 加古 有子
- ⑤ 戦後文法教育研究の成果と展望
——2000年以降の研究成果を中心に—— 国土館大学 山室 和也

第2会場【3階332教室】（司会：吉川 芳則・兵庫教育大学、山元 悦子・福岡教育大学）

- ① 説明的文章指導における筆者概念の検討——倉澤栄吉の場合—— 創価大学大学院・院生 正木 友則
- ② レトリックを中心とした説明的文章の学習指導に関する研究
——読み書き関連から見た西郷竹彦らの提案の検討—— 千葉大学大学院・院生 木原 拓洋
- ③ 説明的文章の学習指導における変遷——1960年代の指導過程を中心に—— 創価大学教職大学院・院生 高橋 達哉
- ④ 国語の大学入試問題はなにを問うのか——評論文 その2—— 河合文化教育研究所 結城 敦司
- ⑤ 表現の類比・反復に着目した説明的文章教材の分析方法に関する研究（1） 京都教育大学 植山 俊宏

第3会場【3階333教室】（司会：三浦 和尚・愛媛大学、村井 万里子・鳴門教育大学）

- ① 自然言語処理手法に基づく作文自動点検の試み
：学習指導要領「書くこと」に立脚した文章評価補助のための技術 横浜国立大学大学院・院生 藤田 彬
- ② ワークショップ型詩創作指導の可能性 広島大学大学院・院生 中井 悠加

- ③ 学習意欲が持続する書く過程に関する研究～物語創作～ 上越教育大学大学院・院生 細野 朋子
- ④ 「説明を書く能力」の育成に関する実践的研究（３）
——文章を構成する能力を中心に—— 滑川市立西部小学校 萩中 奈穂美
- ⑤ 「物語の創作／お話づくり」の有用性に関する考察④
——「読むこと」との関係性において—— 広島大学附属小学校 三藤 恭弘

第4会場【3階334教室】（司会：望月 善次・盛岡大学、田中 宏幸・広島大学）

- ① 国分一太郎の文章表現指導——「描写」概念の実践的考察—— 杉並区立方南小学校 佐内 信之
- ② 明治中期作文教育におけるくありのままに書く＞ 大山市立楽田小学校 新井 孝昇
- ③ 大正期『国語教育』誌における描写表現指導に関する考察（２） 常磐大学 渡邊 洋子
- ④ 「教育・国語教育」論の淵源——教師以前の国分一太郎の歩みにもとづいて—— 大阪教育大学 田中 俊弥
- ⑤ 戦後作文・綴り方教育史研究
——「教育建設 第3号 生活綴方と作文教育」に見る戦後作文・綴り方復興の一側面—— 岡山大学 菅原 稔
- ⑥ 俳句の鑑賞・創作指導に関する発想の転換
——国語教師・青木幹勇の形成過程（10）—— 茨城大学 大内 善一

第5会場【3階335教室】（司会：府川 源一郎・横浜国立大学、鶴田 清司・都留文科大学）

- ① 物語教材の系統性に関する一考察
——「人物」と「場面」を手がかりとして—— 大阪教育大学 住田 勝
- ② 「読むこと」の評価に関する理論の検討——Peter Afflerbach（2007）Understanding
and Using Reading Assessment K-12 を中心に—— 広島大学大学院・院生 高瀬 裕人
- ③ 「言葉とは媒材である」という言葉観の検討
——文学教育の基礎として—— 広島大学大学院・院生 鈴木 愛理
- ④ 文字テキストの視覚的読解の可能性 日本体育大学 奥泉 香
- ⑤ 学習者の反応を拓く教材研究の検討 比治山大学 井口 あずさ
- ⑥ 読むことの学習指導の研究史展望
——目標に関する研究の成果と展望を中心に—— 広島大学大学院 山元 隆春

第6会場【2階321教室】（司会：吉田 裕久・広島大学、町田 守弘・早稲田大学）

- ① 芦田恵之助と青木幹勇の授業分析 横浜国立大学大学院・院生 芦川 幹弘
- ② 文学教育史における論争の再検討——「国分・石田論争」—— 創価大学大学院・院生 大島 光
- ③ 全国小学校訓導協議会における国語教育の再構築過程
——1930年代の読方教育をめぐる議論から—— 一橋大学大学院・院生 大西 公恵
- ④ 国語教育と川端康成 尚絅大学 宮崎 尚子
- ⑤ 高等学校国語教科書の単元設定に関する考察（２）——1960年代「現代国語」教科書
カリキュラムの学力構造を中心に—— ノートルダム清心女子大学 大滝 一登
- ⑥ 望月誼三の「主体的読み」について——その生成過程と歴史的意義—— 浜本 純逸

第7会場【2階322教室】（司会：堀江 祐爾・兵庫教育大学、中村 敦雄・群馬大学）

- ① ジェンダーからセクシュアリティへ 広島大学大学院・院生 本渡 葵
- ② 国語教育と人権（２）——メディア・リテラシー教育と人権—— 葦崎市立葦崎西中学校 望月 理子
- ③ 国語教育史におけるメディア教育の検討
——滑川道夫の所論に注目して—— 広島大学（非常勤）瀧口 美絵
- ④ 高校入試国語の学力検査における学力観について
——秋田県公立高校入試学力検査の問題分析を中心に—— 東京学芸大学大学院連合学校・院生 関口 貴之
- ⑤ 心を育む学級経営と国語科教育 筑紫女学園大学 稲田 八穂
- ⑥ 国語教科書で歴史を哲学する試み
——「歴史の物語り論」をてがかりにして—— 滋賀大学 渡辺 哲男

【第1日】10月29日(土) 午後

理事会【12:40～14:00 共通教育棟3号館 1階311 教室】

総会【14:10～15:00 共通教育棟2号館 1階212 大講義室】

◆パネルディスカッション【15:10～17:25 共通教育棟2号館 1階212 大講義室】

テーマ：伝統的な言語文化の学習指導を考える

—国文学・漢文学・日本語学研究者の立場から—

コーディネーター

高知大学 渡辺 春美

広島大学 竹村 信治

京都教育大学 谷口 匡

福山大学 磯貝 淳一

◆懇親会【17:40～20:00 高知大学 学生会館】

【第2日】10月30日(日) 午前

◆課題研究【9:30～12:00 共通教育棟2号館 1階212 大講義室】

テーマ：「メディア」から国語教育の研究と実践を展望する(3)

コーディネーター

筑波大学 甲斐 雄一郎

登壇者

吹田市立山田第二小学校 栗野 志保

読売新聞本社 鹿野川 喜代美

佐賀大学 羽田 潤

【第2日】10月30日(日) 午後

◆自由研究発表(第1会場～第6会場)【13:00～16:10 共通教育棟3号館】

第1会場【3階331教室】(司会：山元 隆春・広島大学、河野 順子・熊本大学)

- ① 授業で物語を協同的に読むこと 東京大学大学院・院生 濱田 秀行
 - ② 「ごんぎつね」実践における学習課題の様相・その1
～1992年からの20年間の実践について～ 東京学芸大学大学院・院生 後藤 昌幸
 - ③ 批評する力を育てる教材性の検討
——宮澤賢治「オツベルと象」の場合—— 広島大学大学院・院生 中野 登志美
 - ④ 参与的読みを形成する翻案小説の学習 上越教育大学大学院・院生 折笠 明子
 - ⑤ 授業を通して更新される作品のよみ
——「羅生門」<きりぎりす=老婆説>をめぐる—— 北海道札幌新川高等学校 佐々木 秀穂
 - ⑥ 解釈を巡って対話する文学の授業 ——小集団で一文を読む—— 京都教育大学 寺田 守
- 第2会場【3階332教室】(司会：中刈 正堯・元兵庫教育大学、長崎 伸仁・創価大学)
- ① <コミュニケーション的行為論>による評論文教材の考察 広島大学大学院・院生 篠崎 祐介
 - ② 評論教材におけるクリティカル・リーディングの実践的研究 三重大学大学院・院生 澤口 哲弥
 - ③ 国語科教育における論理的思考力育成のための学習開発
——論理過程思考の観点からの先行実践の分析—— 広島大学大学院・院生 幸坂 健太郎
 - ④ 大学生はランダム配列の説明文をどのように再構成するか
——大学生の説明スキーマをさぐる—— 山梨大学 岩永 正史
山梨大学大学院・院生 堀之内 志直
 - ⑤ 説明的文章教材の事例を捉える観点 兵庫教育大学 吉川 芳則

第3会場 [3階333教室] (司会：大熊 徹・東京学芸大学、上田 祐二・北海道教育大学)

- ① オーストラリアにおける俳句指導の試み②——俳句創作—— 上越教育大学教職大学院・院生 阿部 裕子
- ② 中学校における書くことの自己評価力に関する研究
～学習者間の相互評価を中心として～ 京都教育大学・院生 三井田 秀太
- ③ 小論文教育の制度的確立に向けて III 第一学習社 長岡 裕子
- ④ 書くことの学習における発話の再構成とジャンル生成 岐阜大学 小林 一貴
- ⑤ 戦後初期における国語学習の実際
——大田区立久原小学校の研究会記録をもとに—— 帝京大学大学院 小山 恵美子

第4会場 [3階334教室] (司会：安 直哉・岐阜大学、長田 友紀・筑波大学)

- ① コミュニケーションの観点から見た評語の研究 広島大学大学院・院生 加藤 健伍
- ② 反駁からみるディベート部員の論理的思考力 山梨大学大学院・院生 中澤 彩
- ③ 思想的背景としてのコミュニケーション論の検討 福山市立大学 森 美智代
- ④ 旧制中学校におけるディベート活動の成立と衰退 聖学院大学 熊谷 芳郎
- ⑤ 言語的コミュニケーションへの接近
——「学び合い」の場へのアプローチあるいはプロダクトのために(序)—— 滋賀大学 牧戸 章

第5会場 [3階335教室] (司会：桑原 隆・早稲田大学、高木 まさき・横浜国立大学)

- ① 国語科教材研究における教材再研究(省察的教材研究) お茶の水女子大学附属中学校 宗我部 義則
- ② 『万葉集』の単元開発と実践
——古典の魅力を引き出す単元の工夫 その3—— 東京学芸大学附属竹早中学校 森 顕子
- ③ 入門期における「話し合い」の指導内容
——大村はま国語教室における入門期の単元分析を通して—— 早稲田大学大学院・院生 甲斐 伊織
- ④ 国語科授業研究における学習者研究の方法論 信州大学 藤森 裕治
- ⑤ 古典の「訳読」で育む現代語の力 早稲田大学大学院・院生 持田 哲郎

第6会場 [2階321教室] (司会：有沢 俊太郎・上越教育大学、佐藤 洋一・愛知教育大学)

- ① 中国の小学校国語科教育研究
——『小学语文教学大纲(2000)』を入口に—— 山口大学 岸本 憲一良
雍 苗
- ② 初任期から中堅期へ移行する時期の教師の力量形成の研究 同志社女子大学 松崎 正治
- ③ 私立大学における国語科教員養成カリキュラムの実践的研究Ⅱ 兵庫教育大学 井上 雅彦
- ④ 学科導入科目「専門の技法」——国語科教育担当者として参加して—— 大谷大学 望月 謙二
- ⑤ アメリカ合衆国における新しい国語科スタンダードに関する研究(2)
——Common Core State Standards for English Language Arts—— 兵庫教育大学 堀江 祐爾
- ⑥ 国語教育と日本語教育 京都橘大学 甲斐 睦朗

◆公開講座 [13:30～16:10 共通教育棟2号館 1階211教室]

テーマ：説明文教材の研究(1) 教材研究

コーディネーター

京都教育大学 植山 俊宏

指定討論者

ノートルダム清心女子大学 赤木 雅宣

香川大学 佐藤 明宏

弘前大学 長崎 秀昭